

Q6 卒業の要件は何ですか？

次の①～④を満たすことで卒業することができます。

- ①高等学校に3年以上在籍していること。
- ②必修科目を履修していること
- ③特別活動（ホームルーム活動、学校行事等）への出席や取り組みが良好であること。
- ④卒業に必要な教科・科目の単位に『総合的な探究の時間』を加えて、74単位以上を修得すること。
以前在籍していた高校で修得した単位も、審査を経て認められます。また、英語検定、漢字検定、数学検定等の資格が増加単位として単位認定されるものもあります。

Q7 セメスター制とは何ですか？

セメスター制とは前期（4月スタート）、後期（10月スタート）それぞれで単位認定する制度のことをいいます。ただし、すべての科目で学期ごとの単位認定を行うわけではありません。1年間通しての学習で単位認定する通年科目と、各期末に単位認定するセメスター科目があります。

Q8 どのような授業が用意されていますか？

国、地・公、数、理、外、保体、芸、家、情報の普通科目 + 商業、福祉、日本語、演技表現の専門科目の中から必修科目に加えて、選択科目を選ぶことになります。

「フードデザイン」「手芸」「保育」等、家庭科の授業が充実しています。音楽、美術、書道、工芸と、芸術科目も充実しています。普通科でありながら、商業や福祉等の専門科目も学ぶことができます。

少人数での授業が多いため、先生との距離が近く、生徒一人一人の学習状況を把握しながら、授業を進めています。また、英語・数学の必修科目は習熟度で展開するので、それぞれの理解度に合わせて授業を受けることができます。

Q9 授業の科目はどのように選択したらいいですか？

入学式後に新入生オリエンテーションを行い、そこで詳しい説明を行います。本校の教員がマンツーマンで指導しますので、安心してください。単位制ですので、基本は、一人一人が自らの興味・関心、進路希望に応じて履修科目を選ぶことになります。ただし、必ず履修しなければならない科目（必修科目）は好き嫌いではなく、必ず履修しなければなりません。

Q10 単位制でもクラスはありますか？

クラスのことをホームルーム（HR）と言います。ホームルームは入学年次で作ります。1年次は履修科目選択指導や生活指導等をきめ細かく行う必要があるため、20人前後で1クラスにします。連絡事項等を伝達するショートホームルーム（SHR）を、I・II部は12:30から、III部は19:10から、それぞれ設定しています。ホームルームできざまな活動を行うホームルーム活動（ロングホームルーム（LHR）と言います。）は基本的に毎週1時限（45分）行います。これは特別活動ですので、卒業認定要件です。きちんと出席しなければなりません。

Q11 テストはどのように受けて、成績はどうなりますか？

原則として、定期テストが前期2回、後期2回あります。これは、単位認定に大きく影響します。定期テストを受けていないと修得不認定になることもあります。テストは1週間のテスト週間を設定して、平常時間割に従い、授業時間内で行います。各科目により成績算出の基準が違いますが、一般的に、定期テストの成績、提出物の状況、授業への取組が大きなウェイトを占めます。詳しくは履修ガイドブックのシラバスで確認してください。